

よくある質問

なぜ室温に戻す必要があるのですか？

冷たい温度のまま注射すると、注射部位に不快感を生じることがあります。それを防ぐために室温に戻してから注射を推奨しています。

一度外したキャップを元に戻してはいけない理由を教えてください。

キャップを元に戻すことで、中の針が曲がってしまう可能性があります。誤って針が刺さるおそれがありますのでご注意ください。

注射部位に押しあてる前に灰色のスタートボタンを押してしまったら、どうしたらよいですか？

まず、灰色のスタートボタンから指を離します。それからレパーサ140mgペンを注射する部位にあて、ペンが動かなくなるまでしっかりと皮膚に押し込むと、もう一度灰色のスタートボタンを押すことができます。

注射する部位を決めるときに皮膚の上でレパーサ皮下注140mgペンを動かしてもよいですか？

灰色のスタートボタンを押さなければ、注射する部位のまわりでレパーサ皮下注140mgペンを動かしても問題ありません。ただし、レパーサ皮下注140mgペンが皮膚に押しこまれ、灰色のスタートボタンを押すと注射が始まります。

灰色のスタートボタンが押せない場合は、どうしたら良いですか？

黄色の安全カバーをしっかりと皮膚へ押し込み、再度スタートボタンを押し直してください。

注射を始めた後で灰色のスタートボタンを離さなくても大丈夫ですか？

スタートボタンを離さなくても問題ありません。ただし、注射中はペンをしっかりと皮膚に当てたまにしてください。

親指を離すと灰色のスタートボタンは出てきますか？

注射中に親指で押していた場合は、親指を離しても灰色のスタートボタンが出てこないことがありますが、問題ありません。

注射終了時に2回目の「カチッ」という音が聞こえなかった場合はどうしたらよいですか？

注射終了時に2回目の「カチッ」という音が聞こえないこともあります。薬液確認窓が黄色に変わっていれば、注射が終了しているので問題ありません。薬液確認窓が黄色が変わっていない場合は、主治医にご相談ください。

予定日に注射を忘れてしまいました。どうしたらよいですか？

必ず主治医に連絡し、いつ注射したらよいか指示を受けてください。

レパーサ皮下注140mgペンや注射について質問がある場合にはどこに問い合わせればよいですか？

主治医にご相談いただくか、アムジェン メディカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

お問合せ先（患者さん、ご家族の方向け）

アムジェン メディカルインフォメーションセンター 0120-952-206

受付時間：月曜～金曜日 9：00～17：30

（土日・祝日・会社休日を除く）

Vf

レパーサ[®]

AMGEN



777.72-08

AMGEN

レパーサ[®]

JA

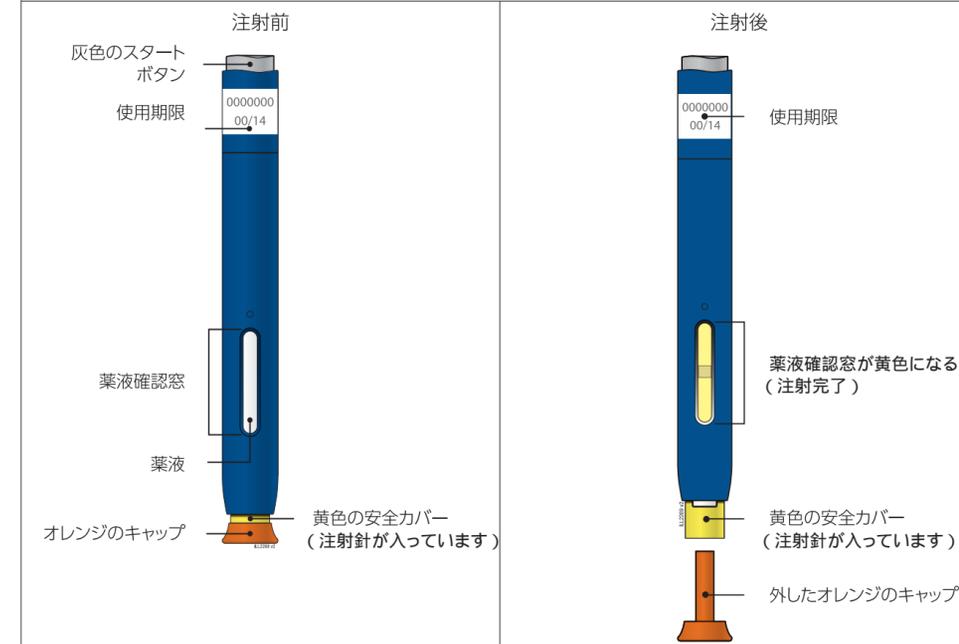


レパーサ[®]皮下注140mgペン

取扱説明書

【製品の概要】 この製品は、針付シリンジを装着した単回使用・使い捨て、手持ち型のパネによるペン型の機械式注入器に医薬品を充填した製品です。

各部の名称



重要：黄色の安全カバー内に注射針が入っています。

重要

レパーサ皮下注140mgペンを使用する前に、下記の重要な説明をお読みください：

- ① 保管方法
- お子様の手の届かないところに保管してください。
 - 箱に入れたまま保管し、光や衝撃を受けないようにしてください。
 - 冷蔵庫に入れ、2～8℃で保管し、凍結させないでください。冷凍庫など凍結する危険性のあるところは避けて、冷蔵庫のドアポケットなど、冷気に直接触れないところに保管してください。凍結させないでください。凍結した場合は使用しないでください。
 - 2～8℃の条件に保管できない場合（処方後の帰路など）は、温度が極端に高い場所や低い場所で保管しないでください。例えば、車のダッシュボードやトランクでの保管は避けてください。
- ② 使用時の注意
- 医師等から訓練を受けていない場合は、注射しないでください。
 - 振とうしないでください。
 - 注射の準備ができるまでオレンジのキャップを外さないでください。オレンジのキャップを外したら5分以内に注射してください。針内の薬液が乾き注射できないことがあります。
 - 硬いところに落とした場合は使用しないでください。ひびなどが見えなくても部分的に破損しているおそれがあります。新しいレパーサ皮下注140mgペンを使用してください。
 - 箱に表示した使用期限を過ぎている場合は、使用しないでください。

